

### ■さらに一歩進めていくこと！

さて、多摩市議会には「女性だから」「男性だから」というような性別での区別はほとんどなく「みながお互いに認め合って仕事ができる風土があるように」思います。みんながそれぞれの個性、持ち味、良さ、能力を尊重し合いながら、活かしあえる風土をさらに育ていきたいなあ（…議長として…ささやかなるつばき）。これからの時代のキーワードは「多様性」と「経営者の視点」。

まちをもっともっとめざしていかなくちゃ！  
そのための環境整備に必要な仕組みや政策提案をみなさんと一緒に進めていきたいです！

女性地方議会議員意見交換会にて  
(5月25日)



多摩市は「多様性」を大事にできる

### 今と未来に向き合う政治をつくろう！ HISAKA'S Style



#### 公平公正な姿勢！

市民全体に向けた活動を心がけ、個人後援会は作りません。

#### 政策づくりが議員の仕事！

議員としての専門性を磨き、市民の自治力の向上をバックアップします。

#### 話し合いが大切！

意見の違いは粘り強く議論をつづけることで、「第3の道」を見つける努力をします。

#### HISAKA'S Profile

北諏訪小学校卒／桐朋女子中・高卒  
中央大学法学部政治学科卒  
明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科修了  
多摩市諏訪在住（33年）  
1977年神戸市生まれ うお座 A型  
2002年多摩市議会議員に初当選（現在5期16年）  
現在は31代多摩市議会議長。子ども教育常任委員会所属



東京都市議会議長の会の40代議長  
(左) 子籠あきるの市議長 (中) 若林町田市議長 (右) 私

### 市議会レポートほうれんそう

## 岩永ひさかへのご相談は…

ご用件と希望する連絡先を留守番電話へ！必ず折り返します。

TEL 042-371-0763 留守番電話専用

### 市議会レポート

## 岩永ひさかのほうれんそう

文章: 岩永ひさか(多摩市議会議員/所属党派: 改革みらい)  
多摩市諏訪2-2 B410 プリリア多摩ニュータウン  
TEL/FAX 042-371-0763

ブログ更新中!!  
ご意見も随時  
募集しております!

<http://www.iwanaga-hisaka.net/>



■もう20年以上ぶりに…ピアノの発表会に出ることになりました。指が思うようには動かない。鍵盤のタッチも…パソコンのキーボードをタイピングするようにはいかない。昔は結構な大曲もスラスラと弾いていた時期もあったのになあ…。

これからは、時間を見つけ、少しはピアノの練習でもしていこうかなと考え中。久しぶりにピアノの調律もしてみました。

■世界の国会議員が参加する列国議会同盟（本部ジュネーブ）によると、2017年の各国議会の女性進出状況について…日本は…193カ国中の157位（1位はルワンダで50%、日本は10.1%）ということ。人口比で言えば男女は半々いるわけですし…やはり、少し女性が少なすぎます。「女性候補推進法」は各種選挙での男女の候補者数を「できる限り」均等にするよう政党や政治団体に求める法律です。今月号のテーマです。

2018年6月吉日

岩永ひさか

#### 市民に信頼される議会にしたい！



こんなこと  
あんなこと

聖蹟桜ヶ丘から少し歩いたところに「伊勢屋」とのれんのかかった軒先。とても懐かしい雰囲気のお店があります。

おススメは「豆大福」です。あと、「みたらし団子」もおいしいです。何よりも財布にもやさしい安心価格なんです。豆大福は80円。お店が近かったら、毎日立ち寄りしてしまいそう♡

#### 今月号のテーマ

「女性候補推進法」成立！に思う。

～女性議員の多い多摩市議会はモデルになれる！そして「多様性」！

多摩市議会主催市民との意見交換会無事に終了しました！  
ご参加いただきましたみなさまありがとうございました。  
次回は秋、11月の開催を予定しています！



## 「女性候補推進法」成立！に思う。

～女性議員の多い多摩市議会はモデルになれる！そして「多様性！」

### ■「女性地方議会議員意見交換会」が初めて開催される！

国政の話題では注目されたようで注目されなかったような…歴史的！とも言えるような法律が5月16日に成立。「政治分野における男女共同参画法」です。「2025年には指導的立場にある女性を30%にする」と掲げる政府方針にも即し、まさに国会、地方議会ともに政策や方針決定に関わる女性を増やすことをめざすものです。今後の各種選挙が注目されますが、まずは女性候補者を増やすことが必要です！

### ■「理念法」は意味がない？

野田聖子男女共同参画担当相は史上初めて開催した「女性地方議会議員意見交換会」の中で、「理念法にすぎないという批判もあるが、**制定することの意義は大きい。確実に変化が訪れる。**」と力強く述べられたように、私も政治分野への女性進出は必ず開かれていくものと考えています。

全国から**18名の地方議員**が集まり、野田聖子大臣を囲みました。年代は20代から70代まで。東京地区からは唯一の参加者として、**多摩市議会の事例発表**もさせていただきました！

### ■多摩市議会は女性比率が40%を超えています！

非公開で行われた意見交換会は和やかに進み、「女性議員の存在意義」あるいは「仕事と家庭の両立」という観点から苦労話など含め、参加者の経験が語られました。

岩永ひさかは「多摩市議会はもともと女性議員比率が高く、古くから子育てをしながら活躍されてきた先輩議員も存在していた。だからこそ、出産や子育てに対し、男性議員の理解も得やすく、女性が活動しやすい風土があるように思う。法律を背景に女性の数を増やすことは大切」と発表をしました。参加者からは「えーっ！うらやましい。多摩市議会すごい！」と驚きの声。私は「こうした多摩市議会の文化を創り上げたのは、まさに有権者であり、市民のみなさん」と述べさせていただきました。

5月25日に開催された意見交換会には小倉まさのぶ総務大臣政務官も参加！このような会議で地元の代議士にお目にかかれるご縁にも感謝します！（小倉衆議が私のことを推薦したわけではなさそうでしたが^^;）



### ■女性が活発！…多摩市ならではの！

多摩市議会は議長をはじめ、議会選出監査委員、そして4つの常任委員会のうち3常任委員会の委員長は女性！いろいろな巡りあわせとも言えますが、こうして女性の力が発揮されていることは市民にはあまり知られていない事実かもれませんね。何せ、**市議会の女性比率は全国平均で14.8%（多摩市42.3%）**です。これから女性を増やさないと…とスタートラインに立った議会と比べると、まさに、全国に先駆けた女性が活躍する市議会モデルになれるように思います。

なぜ、こんなに女性が多いのでしょうか？やはり、そこには、もともとの風土があるように思います。多摩市は女性を中心にした市民活動がとても活発な地域とされていますが、例えば、小中学校のPTAでも「女性の会長」が珍しくありません。

でも、これこそが珍しいらしい…？意見交換会に参加の他市の議員さんからは「PTA会長を女性がやることは考えられない」という地域文化が披露され、「たまたま、私が市内で初の女性PTA会長になり、それはそれは風当たりが…辛く渋い思い出がある。」と吐露されていました。

### ■女性だから…ではない。

「私のいる議会は女性が1人しかいない。後継者がいないので老体に鞭打つしかない。」「結婚できるか、結婚はできても、出産や子育てができるかが不安」「女性が政治をやるものではないという冷ややかさが辛い」という声も相次ぎましたが、野田大臣は「でも、**誰かがやらないと拓けていかない。**私も妻であり、母であり、そして大臣もやっていて、いっぱいいっぱいだけれど、でもやるしかないのよ！」と終始笑顔。参加者一同、大いに勇気をいただきました。



私が当選した平成14年4月以降の女性議員比率です！常に30%を超えています！

改選時期	定数	女性数	女性比率	メモ
平成14年4月	28人	11人	39.0%	初の女性市長誕生
平成15年4月	26人	9人	34.6%	
平成19年4月	26人	10人	38.5%	初の女性議長誕生
平成23年4月	26人	10人	38.5%	
平成27年4月	26人	10人	38.5%	
平成30年4月	26名	11名	42.3%	補欠選で比率アップ！